

放送日 平成31年1月7日（月）
担当者 子ども家庭課 金田 侑也

おはようございます。子ども家庭課の金田侑也です。

私は、北広島市役所に入庁してから、6年目となります。入庁する前は、大学受験が全て失敗したことで、自分の頭の悪さを痛感し、大学進学をあきらめ、1年間ラーメン屋でアルバイトをしながら公務員を目指していました。

しかし、国家公務員、北海道職員、地方公務員、消防、自衛隊、北広島市役所など公務員試験も全て、人間性の問題か面接で落とされる結果となりました。面接で落とされるのが続くと、自分の存在自体が否定されたようで、性格もどんどんネガティブになっていき、とてもつらい時期でした。

ですから、こんな私を追加合格という形で拾っていただいた北広島市役所には感謝の気持ちでいっぱいですので、北広島市に全身全霊をかけて貢献していきたいと思っています。

このような経験などから、私が仕事で大切にしていることは、感謝の気持ちを忘れないことです。北広島市役所という職場で働かせていただいたり、仕事を任せていただいたり、助けていただいたり、教えていただいたりなど、日々、自分の部署を問わず職場の皆さんには「ありがとうございます」と感じるものがたくさんあります。そういう一つ一つのことなどを「当たり前」と思うのではなく、「感謝」という気持ちで捉え、今後も仕事に取り組んでいきたいです。

私は、人から「ありがとう」などと言ってもらえるととても嬉しく感じます。ですから、誰かに何かをしていただいたときには、「ありがとうございます」と口に出すよう心掛けています。

このような気持ちが、良い市民対応につながっていければ幸いです。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月8日（火）

担当者 こども発達支援センター 阿部 洋子

おはようございます。こども発達支援センターの阿部です。

昨年は自然災害の多い年でした。今年は明るい話題の多い1年となることを願うばかりですが、もしもの時の備えは大切です。今日は、心の備えの話をします。

私の部署では、発達に遅れや心配のあるお子さんの発達支援をしています。昨年9月の地震後、何名かの保護者の方から心や体の不調が続いたというお子さんの話を聞きました。心理学用語でレジリエンスという言葉があります。落ち込んだり、挫折したりした時、また回復する力のことです。

レジリエンスを高めるために必要な要素は、「自分が大切だと思える心」「気持ちや感情のコントロール」「変化に対応する柔軟性」「楽観的であること」「必要な時に助けを求められる力」などが挙げられます。これらは、乳幼児期の周囲の大人との関わりの中から育まれます。親子の間にしっかりとした愛着関係をつくることにより「自分はここにいるもいいんだ」という自己肯定感が育ちます。このような自分を大切に思う心が困難な状況を乗り越える心の強さに通じていくのです。また、物事がうまく進まなかった時には、「なんとかなるさ」と楽観的な割り切りを伝えることで、今、自分のできることに目を向けて先に進むように考えることができます。

人生には、災害や大切な人との別れなど、思いがけない出来事が訪れます。そのような状況下に置かれたときに、前向きに立ち向かっていくことは、生きる力としてとても大切なことです。これからも日々の業務の中で、お子さんだけでなく、ご家族に対しても、そのような心の力を高めていけるような丁寧な関わりを心掛けたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月9日（水）
担当者 すみれ保育園 佐藤 遥

おはようございます。子育て支援部すみれ保育園の佐藤 遥です。

新年を迎え、保育園では子どもたちの笑い声で、また賑やかな毎日が始まっています。

日々子どもたちと過ごす中で、気づかされることがあります。それは先月の大掃除でのことです。子どもと一緒に部屋の使った玩具や椅子を拭いていました。自分の使っているものを掃除することで、ものを大切にしようとする気持ちが育まれれば、という願いがあつての活動です。

一生懸命、自分の椅子を拭いている子がいました。椅子を拭き終わると、そっと自分の椅子に座ってみたのです。座り心地を確かめ、満足気な表情。そして、友達にも椅子に座ってもらい、「どお？」と感想をたずねるのでした。普通であったら、椅子に汚れが残っていないか目で見ても確かめるのではないのでしょうか。微笑ましい光景に、気持ちがほっこりとしただけでなく、本当に大切なものを教えてくれたように感じました。

私は、目に見えるものを気にしすぎてしまっていることに気づかされたのです。サン・テグジュベリの名作『星の王子さま』では、「大切なものは目に見えない」というセリフがあります。気遣い、思いやり、優しさ、これらは目に見えません。しかし、お互い助け合いながら生きていくためには、なくてはならないものです。

私は、日々子どもたちと過ごす中で、子どもからたくさんのことを学んでいます。目まぐるしく過ぎていく日々の中で、相手への気遣い、思いやり、優しさを忘れずに、毎日を過ごしていきたいと思えます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月10日(木)
担当者 すずらん保育園 森 央子

おはようございます。子育て支援部すずらん保育園の森 央子です。

私が長年保育の仕事に携わり、一番大切と感じた事は、感謝の気持ちを育む保育をするということです。

私自身、なかなか家族や友人、職場で伝えることができない言葉でした。最近、字を覚え始めた子ども達から、「いつもあそんでくれてありがとう」と、手紙をもらう機会が増え、その素直で温かい言葉に、この仕事を選んでよかったことを実感しています。

また、お家の方には「お仕事がんばってね!」、おいしい給食を作ってくれる調理員さんには「おいしかったよ!」、気持ちよく過ごせるように掃除をしてくれる管理人さんには「きれいにしてくれてありがとう!」と、感謝の気持ちを言葉にして伝える事で、子どもの心の幸せにつながっていくものと考えています。

同時に、日々お世話をしてくれる人の心にも伝わり、子育てや仕事の頑張る力になっていくと思います。

保育の中で感謝の言葉と共に意識している事は、どんなに小さな事でも「すごいね!」「さすが!」と褒める言葉を沢山言うようにしている事です。褒められて腹を立てる子どもはいなく、また褒められたいという気持ちが生まれ、頑張りにつながっています。

しかし、私は年下の職員に対し、伝える事が優先してしまい、十分褒めていないと感じました。大人も子どもも同じです。自信と意欲を育んでいけるような言葉がけを意識して、これからの仕事に取り組んでいきたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月11日(金)

担当者 稲穂保育園 内山 智子

おはようございます。子育て支援部稲穂保育園の内山です。今日は、保育業務の観点から、近年の子どもたちを取り巻く環境と求められる教育・保育についてお話ししたいと思います。

少子化やAI社会の本格化にともない、子どもたちの集団遊びの場や直接の人間関係を持つ関わりが減少してきました。また、教育も学力を育む教育から資質・能力といった新しい知性を育む教育へと移行してきています。

このような社会の変化から、子どもにとって大切な「学び」でもある身体や頭を使った様々な経験や人と直接関わる中で得る人間力が育まれる場も減少しており、保育園ではこの「学び」の場を担う役割が更に求められるようになりました。

保育園には、0歳から就学前までの子どもたちがいます。人間の基礎を作る大事な乳幼児期に私たち保育士は、日々接していることを重く受け止め、その時々に見せる子ども自身の意欲を育てられるよう、子どもと心を通わせ、向き合った保育に努めています。

また、小学校以降の教育を見据えた発達の連続性に着目し、子どもの育ちを見守りながら適切な環境づくりをこころざし、これからも丁寧な保育を行ってまいりたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月15日(火)
担当者 都市整備課 相花 悟

おはようございます。建設部都市整備課主査の相花です。

都市整備課では主に道路整備の担当を行っており、西の里地区で市道大曲榎山線の道路改築事業などを担当しております。

その事業の中では、JR千歳線に架かる農場橋の架け替えも行っており昨年12月末現在で、橋台という橋桁を支える台状のコンクリート構造物が2基概ね完成いたしました。同時に橋桁の製作工事を行っており、来年度橋桁を架ける工事を予定しております。

通常であれば、市がこれらの工事を発注し工事を進めていくものですが、鉄道敷地内での工事は安全の確保等の理由により市の直接的な施工が許されておらず、JR北海道と工事協定を結び工事を行っております。

平成29年度からこの担当になっていますが、JR北海道との打ち合わせや工程調整などがなかなかうまくいかない事が多く、毎回反省しながら進めていますが、物が徐々に出来上がるのを見ているとうれしく思いこれからも頑張ろうという気持ちになります。

ただこれは私一人で進めているものではなく、周りの皆様のご協力があって進められているものなので、また事業半ばで担当から離れた職員も含めてとても感謝しております。

あと昨年9月6日に発生した胆振東部地震で道路などの公共施設が大きな被害を受けました。

道路については概ね復旧しておりますが、まだまだ全部の復旧には時間がかかると思われます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張らしましょう。

放送日 平成31年1月16日(水)

担当者 庶務課 谷畑 雅人

おはようございます。建設部庶務課の谷畑です。

用地、補償業務を担当しています。用地補償の業務とは、事業用地の取得および補償に関することです。

用地担当の仕事は、道路や公園等の施設を作るための土地を北広島市の所有物にする業務です。

事業施工地の土地を所有者の方から譲っていただかなければならないことから、土地を正当な価格で買い、土地の上に建てられている建物等を移動していただくようお願いすることとなります。

土地や建物等の所有者に、事業の説明や実際に買わせていただく土地の範囲などを説明します。

同時に、土地の価格や建物などを移転していただくための費用などを積算します。事業内容や価格に納得していただけると契約書を作成し、所有者と契約を交わします。

その後、土地の所有権移転の登記を行い、土地代金や建物の移転補償金を支払います。

用地の取得は、事業を進める上で大変重要なこととなります。

しかし、土地や建物は所有者の大事な財産ですので、十分に納得していただいた上で譲っていただかなければなりません。

一方、税金で購入するため適正な価格で取得することが極めて大切となります。

用地担当では、土地所有者の方に対して、事業の必要性などを十分に説明し、納得いただけるよう交渉を重ね業務に取り組んでいます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいadak大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月17日(木)
担当者 都市整備課 北口 馨

おはようございます。建設部都市整備課の北口 馨です。

昨年は台風や地震により当市においても大きな被害がもたらされました。

建設部では、大雨や強風、地震などに見舞われた場合、2名1組の5班体制を基本とし、市内の道路や河川などを巡回しています。

昨年9月に台風21号が接近した時は、深夜に巡回に出ましたが、行く先々で路外からの倒木や飛散物で道路が塞がっており、被害は自分の予想をはるかに上回るものでした。

西部地区のある路線では、道路に横たわっていた倒木を除去しようと試みましたが、暴風と雨の不気味な音に交じり、近くで新たに木が倒れる鈍い音が響き渡り、暗闇のなか目の前で枝が次々と落下してくる異様な状況に恐怖を感じ、除去作業を諦め退散しました。

これまで何度も巡回を行ったことがありましたが、身の危険を感じたのは初めてのことでした。

そして、次第に夜が明け、徐々に視界が広がってくるとともに、被害がかなり深刻な状況であることもわかってきました。

あまりにも大量の倒木を目の当たりにし、手の施しようがないという絶望感に襲われてしまいましたが、通行不能となってしまう道路で、地域の方々がチェーンソーを手に道路を塞いでいる何十本もの倒木を次から次へと除去する様子や、数人で協力し合いながら道路上の障害物を始末する姿をあちこちで見かけた時は、とても心強く感じました。

災害が起こらないことを願うのはもちろんですが、もし起こってしまった時も、このように一人ひとりが自分のできることをするということが、早期の復旧への一番の近道であると感じました。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月18日(金)
担当者 都市整備課 砂田 優

おはようございます。建設部都市整備課の砂田です。私が主に担当する業務は、北広島市が所管する公園・緑地等の施設改修や整備工事における設計・積算・発注・監督や、公園施設長寿命化計画の策定などがあります。都市公園は、遊具・ベンチやあずまや等の休憩施設・植栽・水辺空間等の多種多様な素材からなる集合体であり、これらの業務を行うには、幅広い専門的な知見が必要となります。

特に最近の遊具には、回転運動やスプリングを巧みに利用し、利用者の好奇心を刺激する趣向を凝らしたものが出てきています。児童の遊び方も変化の中で、多様化する地域住民の意見を汲み取りながら、現場・現況を見極め、今後の維持管理にも最適となるよう計画を立案しなければならなりません。この業務担当を2年勤めさせて頂いていますが、達成度としては未だに至っていない状況であると自覚しています。

私は、経験が無い困難な課題に直面した際、学問の枠に捕らわれる事なく、謙虚に学ぶ姿勢を大切にし、様々な分野の体系化された知識や考え方を積極的に取り入れ、業務に応用し、失敗を含めた一連の経験を丁寧に積み重ねるようにしています。少しずつではありますが、得た知識や経験は宝となり、自身の成長に大きく寄与するものと確信しています。今後も、日々の自己研鑽を重ね、北広島市の土木技術職として恥じない様、邁進して参ります。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1 日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月21日(月)
担当者 都市整備課 高橋 大翼

おはようございます。都市整備課の高橋です。

私の担当業務は公園整備です。老朽化した遊具を撤去して、新しい遊具を設置する更新工事が主な業務となっています。新たに設置する遊具は地元町内会の皆さんと意見交換を行い、地域の要望を確認した上で選定しています。「鉄棒が欲しい」といった声や「変わった遊具が欲しい」など公園によってそれぞれ求められている物が違う中で、いかにそれらを踏まえたデザインを提案出来るかが、業務の焦点となります。

そのため、市外で公園を見かけるとついついどういった遊具があるのかなど目が行ってしまいます。普段公園に注目する方は多くないと思いますが、意外と斬新な遊具や施設を見かけることも少なくありませんし、反対に今では無くなってしまった遊具もあります。たとえば、二十年程前はどこにでもあった箱型のブランコなどはすべて撤去されてしまいました。全国的に事故が多く、全面的に使用禁止になってしまった物や、安全基準の改定に対応できなかった物などは淘汰されています。

しかし、個人的には安全性の向上に伴い、遊具の難易度は昔に比べて簡単になっているように感じています。現在の基準を満たさない遊具にはスリルがありました。更新したことによってつまらなくなったり感じる人もいるかもしれませんが、古い遊具に代わって、特徴のある遊具も増えてきていますので、より多くの人に安全かつ「以前よりよくなった」と言ってもらえるような公園を提案していきたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月22日(火)
担当者 建築課 谷口 敬祐

おはようございます。建築課の谷口です。

今年度から市営住宅の管理業務を行っています。市営住宅の管理業務は、市内にある広島団地、共栄団地、西の里団地、輪厚団地の全300戸の入退去の手続き、修繕、維持管理を行っています。市営住宅の入居募集は、随時行っているわけではなく、空室が出たら内部を修繕し、1日号の広報と市のホームページで募集をかけ、2日間申込の受付を行います。北広島市では札幌市や道営住宅とは違い、入居者を抽選で決定するわけではなく、市営住宅運営委員会を開き、収入や家族数、高齢者や子育て世帯等の条件によりポイントを定め順位を付けて、1番住宅に困窮している人を入居者に決定しています。募集をかけると、1戸あたり5～10件程度の応募があり、最近は高齢者世帯や母子世帯の入居が多くなっています。

市内には市営住宅の他に道営住宅やUR賃貸住宅があり、石狩管内の他の市町村に比べ、戸数が多くあり、JR北広島駅近くの非常に利便性が良い場所にも団地があります。市営住宅、道営住宅、UR賃貸住宅の中には、築年数が古いものもあり、今後の街づくりを考えていくうえで、団地の建替や集約、移転などを計画的に行っていくことは、住みよい街になるためにとても重要だと思っています。市営住宅では、現在共栄団地の建替を行っていて、今年の3月に4号棟、来年の3月に5号棟が完成します。車いす対応の住宅や単身者の方でも入居できる住宅もありますので、興味のある方は建築課住宅管理担当までお問い合わせ下さい。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月23日（水）

担当者 建築課 瀬田松 秀一

おはようございます。建築課の瀬田松です。

私が所属する建築課は建築指導、公共建築工事、住宅管理の3つの業務に分かれています。私は建築指導と公共建築工事を担当しています。

建築指導の業務は、建物を建てる場合工事着手前にその計画が建築基準関係規定に適合するものであるかどうか、確認申請書を確認し審査しています。その後、確認申請が適法であれば確認申請を下ろすという行政行為を行うのが建築主事です。

建築主事は建築基準適合判定の資格を取らなければなりません。資格を得るための受験資格は一級建築士試験に合格し、なおかつ建築行政や建築確認検査業務に関して2年以上の実務経験が必要となります。

私はこれまで資格試験に数回チャレンジしていますが、いまだ取得できていませんが、今年こそは仕事と勉強を両立させ、合格したいと思っています。

また、工事では市営住宅共栄団地の建設に携わってきました。平成23年の基本設計から始まり、来年度、5号棟の建設により5棟134戸の共栄団地建替え事業が完了します。

平成25年度の1号棟の建設でははじめての棟ということで様々な試行錯誤がありました、今年は4号棟を建設しましたが、今までよりも更によいものを造ることを目標に仕事をしてきました。

市営住宅建設業務では建築士として、また市職員としてたくさんの経験を積むことができました。この経験を生かして更に北広島市のために役に立つ仕事ができるよう努力していきたいと思えます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月24日(木)

担当者 土木事務所 佐野 光一

おはようございます。土木事務所の佐野です。

土木事務所では2年目を迎え、今年は除雪を担当しています。現在、除雪シーズン真っ只中なので、イメージしやすいかと思っておりますので除雪について話させてもらいます。

市の広報で除雪の出動についてお知らせしているところですが、雪が10cm以上積もったのにどうして除雪していないのかと市民からの問い合わせが度々あります。改めてお伝えしますが、10cm以上の積雪を確認し通行に支障が出ると判断される場合に出動します。

除雪は作業が完了するまでに6時間程度要し、安全に配慮して通勤・通学時間帯までに除雪作業を終わらせるためには、夜中0時から1時頃までに出勤しなければなりません。従って、明け方に雪が降ると除雪の出動を見送ることになります。このような雪の降り方の場合は、10cm以上積もっていることもあり、未除雪に対しての苦情が寄せられることとなります。除雪作業は安全第一であるため、夜間作業が基本となることから日中の除雪は行いませんので、朝方、家の前が除雪されていないときには、ご理解のほどお願いします。

なお、運搬排雪作業においては、夜間に行うと支障となる電柱や消火栓、注意看板等の把握が難しいため、交通誘導員を配置し日中作業を行っております。その他にも除雪作業がありますが、各作業とも安全で効率的に行える時間帯で作業しておりますので、ご理解ください。

最後に除雪作業は、かき分け除雪が基本となります。やむを得ず、家の間口に雪が置かれることとなりますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願いします。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいなく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月25日(金)
担当者 農政課 門間 亮太

おはようございます。経済部農政課の門間です。

現在、農政課では、生産加工販売を一体的に行う、六次産業化の推進や農村地域で農業体験等を通じて余暇を過ごすグリーンツーリズムの推進、農業後継者の育成、農地の基盤整備に関する支援を行っています。

そのうち、グリーンツーリズムの中でも、今年度から新たに取り組んでいる農泊の推進についてお話しさせていただきます。

農泊とは、インバウンドを中心に、農村地域ならではの体験を通じて地域に滞在してもらうことで、外貨獲得を目的としたものです。

地域での受入準備として、今年度は旅行者と協力しながら、欧州国籍のモニターを招き、計2回のモニターツアーを実施いたしました。

実施した1泊2日のツアーを紹介すると、1日目は昼にファームレストランで食事をし、乗馬体験をしたあとに、駅通所で中山久蔵や赤毛種について学び、夜はその赤毛種で醸造した久蔵翁を試飲するという内容で、2日目は農家夫婦による市内のハンバーコンや農産物を使った調理体験という内容で実施しました。

体験したインバウンドの評価は、地域の人や文化に触れられたことにすごく喜びを感じたようでした。

また、プレイヤーとなった農家夫婦からも、やってみて良かったと言って頂き、やりがいを感じたところです。

現在の農業は地域やまちによって多様です。

大規模な農地で大量生産する地域もあれば、少量でも品質やブランド力で勝負するまちもあります。

また、立地を活かしてファームレストランが多数存在するまちなどありますが、北広島市は立地が良く、注目度も高いので、そのメリットをどのような方法で地域農業に波及させられるか、ということ、を、稚拙ながらも常に考えつつ、業務に取り組んでいきたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月28日(月)

担当者 農政課 佐久間 幸雄

おはようございます。農政課の佐久間です。

現在、森林整備計画の変更に関する事務を担当しておりますので、今日はその話をします。

森林整備計画は、すべての市町村が森林法に基づいて作成する計画で、地域の実情に合わせた森林づくりの方向性や森林の手入れに関するガイドラインを示すものです。北広島市内に位置する森林を所有する方は、北広島市の森林整備計画に沿って森林の手入れを実施していくことになります。

エゾマツやトドマツなどの人工林については、林内の樹木がほぼ同じ高さで一斉に成長を続けます。しかし、林内全体の樹高が高くなるにつれて下層部分に日光が入りづらくなるため、高齢期を迎えると上層のわずかな部分にしか日光を受ける葉が残らなくなることから日光不足を生じ、森林全体の樹木が弱くなるという事態になります。そのため、間伐などの手入れを実施せずに人工林を放置していると、強風による倒木被害を受けやすくなると言われています。

市の総面積の37%を森林が占めていますが、市内の国有林を除く森林面積3,703haのうち、計画的に森林整備が進められているのは24%しか無く、全道平均の62%と大きくかけ離れているのが現状です。

このたびの制度改正により、森林を所有する方々に対して、自身が所有する森林の整備に関する意向調査を実施することになりました。連絡が取れない所有者がとても多く相当の困難が予想されますが、森林整備の必要性を少しでも広く周知していきたいと考えています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月29日（火）
担当者 観光振興課 波多野 拓也

おはようございます。経済部観光振興課の波多野です。

みなさんは、「自分がされて嫌なことは他人にはしてはいけない」と言われたり、言ったりしたことはありますか。この言葉は、他人を思いやっているように思えますが、「自分にとって良いものは他人にとっても良いものである。」という独善的、独りよがりな考え方を含んでいます。

独りよがりな考えのもとになされる言動は、例え良かれと思ってしたものであっても、相手を不愉快にさせてしまうことがあります。

もし、お客様から「〇〇病院に行けなくて困っているんだけど…」と話しかけられたら、あなたはどうしますか？住所を教える、口頭で経路を教える、地図を見せて説明するなど、いろいろな対応があると思いますが、まずその前に、そのお客様が病院に行けない理由を正確に把握することが大事ではないでしょうか。

病院の場所がわからないのか、金銭的な理由で受診できないのか、主治医との関係性が悪くなってしまったのか、あるいは、家族を受診させたいが拒否されている状況なのかもしれません。接客になれてしまうと、自分の経験則で理由を推察しがちですが、今一度初心に帰り、相手の考えに思いを巡らせることも必要ではないかと思います。

「親切と靴は似ている。自分に合うからといって、他人に合うとは限らない。」

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月30日(水)
担当者 商工業振興課 福嶋 祥子

おはようございます。商工業振興課の福嶋です。

今日は私が仕事する上で大切にしていることについてお話したいと思います。

私は平成17年4月の入庁から現在の商工業振興課に至るまで、仕事において様々な失敗を重ねてきました。失敗の内容は、お客様のお話の内容がうまく理解できなかったことや、上司の指示の理解を誤ることなど、本当に様々でした。

このように失敗が続く中、「自分はこの仕事に向いていないのではないか。」「仕事ってこんなに辛くて大変なのか。」というマイナスの思いばかりが募っていたのを覚えています。

しかし、同期の仲間や同じ課の先輩が担当する業務に前向きに取り組んでいる姿を見るうちに、自分はできないことばかりを嘆き、なぜできないのか、どうしたらできるようになるのかを考えていなかったことに気づきました。

例えば、お客様のお話の内容がうまく理解できないことや、上司の指示の理解を誤ることに関しては、自分が理解した内容を自分の言葉で復唱し、確認することで防ぐことができます。また、落ち着いてゆっくりと話すことを心掛けるだけで、気持ちに余裕が生まれることもわかりました。

入庁14年目となった今、知識や経験は先輩職員の皆さんにはまだまだ及びませんが、仕事において困難な状況に陥ったとき、その状況を嘆くばかりではなく、これまでの失敗を生かして前向きに頑張る気持ちを持ち続け、日々の業務にあたっていきたいと考えています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいadak大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成31年1月31日(木)
担当者 業務課 坂井 拓也

おはようございます。水道部業務課の坂井です。

皆さん常日頃業務効率の向上及び業務改善を念頭に入れて業務に取り組んでいることと思います。今日はこの時間をお借りして、業務課が実際に行った業務改善の取り組みについて紹介させていただきます。内容としましてはデータ整理についてです。文書につきましては、行政管理課を中心とした取組みや指導の尽力の下、ファイリングシステムという手法を用いて整理しました。今回私が紹介するのは、文書ではなく、エクセルやワード・PDF等のデータについてです。各課それぞれに多くのデータを所有しており、そのデータの保存は各課それぞれの手法で保存されていることと思います。例えば、業務ごとにフォルダを作成し、データを振り分ける方法や五十音順にフォルダを作成し、データを保存したりと様々な保存方法があります。業務課が行った手法は、ファイリングシステムにより作成したファイル基準表の第一ガイド・第二ガイド・個別フォルダと同じタイトルのフォルダを作成したものに、これまで保存していたデータの振り分けを行うという方法です。この取組みにより、2つの点で業務改善が図られました。

1点目は、これまでは、データの保存先を限られた担当者のみが知っていることがあり、必要なデータを探すことに多くの時間がかかっていました。しかし、今では各担当はもちろん課全体でデータの共有を図ることができています。

2点目は、これまでは、必要な文書やデータを探すときに、紙媒体の文書を収納している場所とそれに関するデータの保存先の2つを覚えることが必要でした。この手法を用いると、今後人事異動により、新たに配属された職員もファイル基準表1つ記憶するだけで、紙媒体の文書とデータの保存先がすぐにわかります。

ぜひ皆様もこのデータ管理の手法をお試しく下さい。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気にお過ごしください。